

# 暗黒星人 ババルウ星人

## バトルカード

### RR第1弾

1-045

デスブリザード:3300  
タイリョク:1000  
ルーレット(時計回りに):5.2.2.4.1.1  
じゃんけんアイコン:パー  
テキスト:目的のためなら嫌いな星人たちとも仲間になるぞ。

### RR第5弾

5-043

レア

刺股攻撃:3500  
タイリョク:900  
ルーレット(時計回りに):5.2.2.4.1.1  
じゃんけんアイコン:チョキ  
テキスト:レイオニクスとして暴れまわった仲間もいるんだ。

## 以下、大怪獣バトルRR以前のカード

### 怪獣カード

#### EX第6弾

怪獣268 スーパーレア

刺股攻撃:3500  
アタック:1100 ディフェンス:600 スピード:1400 パワー:900  
コンボ:メトロン星人  
得意:冷気  
苦手:高熱  
タイプ:アグレッシブ(4)

怪獣269

切り裂き攻撃:1900  
アタック:800 ディフェンス:400 スピード:1200 パワー:700  
コンボ:ウルトラマンレオ  
得意:冷気  
苦手:高熱  
タイプ:タクティカル(3)

#### EX第8弾

怪獣381

光弾連射:2900  
アタック:1000 ディフェンス:500 スピード:1300 パワー:800  
コンボ:ネオカオスダークネス  
得意:冷気  
苦手:高熱  
タイプ:アグレッシブ(4)

#### NEO第2弾

怪獣 N081

光弾連射：2900  
アタック：1000 ディフェンス：500 スピード：1300 パワー：800  
スタミナ：2  
コンボ：テンペラー星人  
得意：冷気  
苦手：高熱  
タイプ：アグレッシブ(4)

## NEO第3弾

怪獣 N129

光弾連射：2700  
アタック：1100 ディフェンス：600 スピード：1200 パワー：700  
スタミナ：2  
コンボ：ウルトラマンティガ  
得意：冷気  
苦手：高熱  
タイプ：タクティカル(3)

## NEO第5弾

怪獣 N239

デスブリザード(冷気)：3300  
アタック：1100 ディフェンス：600 スピード：1300 パワー：1000  
スタミナ：2  
コンボ：ウインダム  
得意：冷気  
苦手：高熱  
タイプ：アグレッシブ(5)

## NEO第6弾

怪獣N310

刺股攻撃：3500  
アタック：1100 ディフェンス：600 スピード：1400 パワー：900  
スタミナ：2  
コンボ：ゼットン  
得意：冷気  
苦手：高熱  
タイプ：タクティカル(3)

## NEO-GL第2弾

怪獣N476

切り裂き攻撃：1900  
アタック：900 ディフェンス：400 スピード：1200 パワー：700  
スタミナ：2  
コンボ：マグマ星人  
得意：冷気  
苦手：高熱  
タイプ：タクティカル(3)

## 拡張第4弾

怪獣E-052

切り裂き攻撃：1900  
アタック：1100 ディフェンス：300 スピード：1100 パワー：700  
コンボ：スキューラ  
得意：冷気  
苦手：高熱  
タイプ：タクティカル(3)

## 応援カード

P-080

光弾連射：3100  
アタック：1100 ディフェンス：500 スピード：1300  
コンボ：ゲランダ  
得意：冷氣  
苦手：高熱

## 技カード

290ピラ星人  
311ドドンゴ  
N327ディプラス  
N382ジャシュライン

光弾連射：2700  
タイリョク：800  
ルーレット(時計回りに)：5.2.1.3.1.1  
じゃんけんアイコン：パー

### 備考

高い変身能力を持つ宇宙人で、その姿は[ザラブ星人](#)や[グレゴール人](#)などを超越し、ウルトラ戦士を欺くほどである。  
ただ行動に気障っぽさがあり、仕草でそれら以上に分かりやすい。  
[ウルトラマンレオ](#)で登場した個体は、[アストラ](#)に化けてウルトラキーを盗み出し、ウルトラ兄弟とレオ兄弟を一時的に対立させた実力者である。  
ちなみにこの初代、信じられないようだが女性だったという説もあるのだ。  
ヒカリサーガでは、[ウルトラマンメビウス](#)に化けてヒカリを騙し、本編でもハンターナイトツルギに化け、地球人に心理戦を仕掛ける。  
武器は個体によって異なり、レオ戦では「左手から鎖分銅」、ヒカリ戦では「刺股状の武器」や「左手から光弾」更には「口から冷氣」を吐いていた。  
[マグマ星人](#)に似た外見をし、血縁関係も噂されている。

公式HPによるとメビウスに登場した個体のように思える。  
最上位カードの必殺技は刺股を使ったもの、中位及び応援カードの必殺技は光弾攻撃と、どちらも「メビウス」で使用した技になっている。  
(ただ大怪獣バトルは[ゴモラ](#)や[レッドキング](#)のように、肩書き・同種にとらわれないので、レオ個体の技を使う可能性はある。)

[ワロガ](#)に比べてアタックが上がった代わりに、技タイプがアグレッシブに、そしてよりテクニカルな怪獣となっている。  
[ザ・ワン](#)を使用して[キングジョー](#)などの高ディフェンスのカードを吸収させれば、アタック・ディフェンス・スピード全てにおいてほぼ隙がなく、先手を取りやすい文字通り怪物が完成する。

同じくアグレッシブタイプの[バルタン星人\(ベシカル\)](#)とはディフェンスで劣るが、その分スピードはこちらが高いため相互互換。

応援カードは[青バル](#)より攻撃的だが、必殺技に属性がないので、場合によっては下位互換になることも。

ただし、「相手が攻撃できない限り上位である」ということに注意。  
タクティカルやカウンター相手とした場合に、スーパーコンボ、特に[リトラ\(S\)](#)を使われたら、「ディフェンスが低い+弱点」というわけで大ダメージを食らってしまう。

「光弾連射」は連続系必殺技である。

[バキシム](#)や[タイラント](#)同様、NEO第3弾で第4の技(デスブリザード)が追加される予定だったが、稼動前に既出の「光弾連射」に変更されてしまった。  
ただし、NEO第3弾のバトルモードでは敵がこの技を使ってくる。  
お陰でバキシム同様レアカードとしてはかなり疑問の残る性能となっているが、低レアリティで[ウルトラマンティガ](#)コンボ持ちが手に入るのは嬉しい所。

NEO第5弾ではようやくデスブリザードが追加。  
NEO第3弾の物より若干ステータスが上がっている。  
なお、このデスブリザードは「ヒカリサーガ」でウルトラマンヒカリを氷漬けにしたあの技である。

NEO第6弾で最上位カードがレア度落ちして再登場。  
最大の注目点は技発動タイプがタクティカル3になっていること。  
おかげで確実に技カードが使えるうえに、ステータス、

必殺技の威力共に268と全く変わっていないため、なかなか使いやすくなっている。

NEO第7弾ではついにEXラウンドへの登場を果たした。  
使用する怪獣は「ウルトラギャラクシーNEO」に登場した時同様[アントラー](#)で、  
台詞も同作に登場した際のもが使われている。

ストーリーモードでは第2部で登場。レイオニクスではないが[バジリス](#)と[キングオブモンス](#)を操る。  
更に[アoadス](#)を利用して過去の惑星ボリスに飛び、歴史を改変させようと企んだ。  
NEOにも登場、マグマ星人らと共にカネゴンの[バトルナイザー](#)を狙った。  
上記と同一個体かどうかは不明だが、漫画版ウルトラアドベンチャーでは別人と解釈されており、  
髪型を描き分ける事で両者の違いを表現している。

なお今作における彼の声優は、声質がウルトラギャラクシーNEOに登場したものとほぼ同じな為、菅谷勇が担当しているものと思われる。

## ウルトラギャラクシーNEOでのババルウ星人

声優：菅谷勇（[ザムシャー](#)と同じ声優）

第2期は多くの宇宙人が登場！…という訳で、ババルウ星人も参戦、本編では4話に登場した。

上記のストーリーモード2部に登場した個体とは対照的に、

バトルナイザーを持ち[アントラー](#)を従えるレイオニクスであり、

怪獣のダメージがレイオニクスにも伝わる「真のレイオニクスバトル」を行えるほどの強豪である。

バーストモードのゴモラに敵わず、一旦逃げ去るが・・・

因みにどういう訳か地球の、それも日本の諺に精通している様子。

公式サイトでは、ババルウ星人（RB）と命名されている。

確認できた台詞；「行きがけの駄賃だ」